



平成 19年 3月期

第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18年 8月 7日

上場会社名 五洋建設株式会社

上場取引所 東大 名

コード番号 1893

本社所在都道府県

(URL <http://www.penta-ocean.co.jp/>)

東京都

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 村重 芳雄

問合せ先責任者 役職名 財務部長

氏名 小林 久之

TEL (03) 3817 - 7618

1. 四半期財務情報の作成における簡便な方法の採用の有無

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準 : 法定実効税率を用いた簡便法により計算しております。
 その他影響が軽微な処理について、一部簡便な方法を採用しております。
- ②最近の連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 不動産賃貸業を営む大森ビル(株)の株式を売却し、持分法適用の範囲から除外いたしました。

2. 19年3月期第1四半期財務・業績の状況(平成 18年 4月 1日 ~ 平成 18年 6月 30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満は切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期第1四半期 (※参考)	47,242	17.1	△ 2,829	-	△ 3,361	-	△ 2,164	-
18年 3月期第1四半期	40,350	-	△ 3,220	-	△ 3,551	-	△ 2,159	-
(参考)18年 3月期	354,657		14,176		11,341		3,875	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年 3月期第1四半期 (※参考)	△ 4.41	-
18年 3月期第1四半期	△ 5.42	-
(参考)18年 3月期	8.57	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(※参考)19年3月期第1四半期から財務・業績の概況を開示していますが、参考値としまして、今回遡って算出した18年3月期第1四半期の各数値を記載しています。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3月期第1四半期	362,554	63,197	17.4	128.60
18年 3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)18年 3月期	389,366	66,891	17.2	136.12

3. 平成19年3月期の業績予想(連結)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	130,000	△ 1,500	△ 2,000
通期	345,000	8,000	3,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 6円 10銭

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって記載の見通しとは異なる可能性があります。

平成19年3月期 第1四半期経営成績及び財政状態の概況

1. 経営成績(連結)の進捗に関する定性的情報等

当社グループの主たる事業である建設業の特徴として、工事の完成引渡しが下半期（特に第4四半期）に集中することから、第1四半期の売上高が著しく低くなる季節的変動があります。当第1四半期の業績は、前連結会計年度の同期の参考数値と比較して、売上高、営業利益、経常利益は前期を上回っており、概ね予定通りに進捗しています。

2. 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

当第1四半期の財政状態は、総資産が3,625億円となり、前連結会計年度末に比べ268億円減少しました。純資産は、当第1四半期に純損失を計上したこと、ならびに株式市場の低迷により、その他有価証券評価差額金が減少したことから、前連結会計年度末に比べて36億円減少し、631億円となりました。有利子負債残高については、前期末に比べ111億円減少して、1,245億円となりました。

更なる有利子負債の削減と金融費用の圧縮を前倒して実施するため、総額350億円の長期コミットメントライン契約（契約期間2年）を金融機関と締結いたしました（7月3日開示）。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成18年5月22日に公表した業績予想に変更はありません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (18. 6. 30現在)		前連結会計年度末 (18. 3. 31現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%
I 流 動 資 産				
現金預金	59,063		64,873	
受取手形・完成工事未収入金等	77,751		108,409	
未成工事支出金等	49,669		36,173	
たな卸不動産	36,381		36,458	
未収入金	18,776		22,138	
その他の	12,960		10,683	
貸倒引当金	△ 865		△ 1,038	
流動資産合計	253,737	70.0	277,698	71.3
II 固 定 資 産				
1.有形固定資産				
土地	36,017		36,017	
その他の	31,348		31,954	
有形固定資産合計	67,365		67,971	
2.無形固定資産	521		532	
3.投資その他の資産				
投資有価証券	26,399		29,102	
その他の	20,304		19,751	
貸倒引当金	△ 5,774		△ 5,689	
投資その他の資産計	40,929		43,164	
固定資産合計	108,816	30.0	111,668	28.7
資 産 合 計	362,554	100.0	389,366	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (18. 6. 30現在)		前連結会計年度末 (18. 3. 31現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負 債 の 部)		%		%
I 流 動 負 債				
支払手形・工事未払金等	87,744		110,201	
短期借入金	74,321		80,704	
未成工事受入金等	42,582		32,184	
引当金	1,874		2,713	
その他	24,281		22,791	
流動負債合計	230,804	63.7	248,594	63.8
II 固 定 負 債				
長期借入金	50,250		54,995	
土地再評価に係る繰延税金負債	7,274		7,274	
退職給付引当金	6,655		6,751	
役員退職慰労引当金	362		451	
その他	4,010		4,400	
固定負債合計	68,553	18.9	73,872	19.0
負債合計	299,357	82.6	322,466	82.8
(少 数 株 主 持 分)				
少数株主持分	—	—	8	0.0
(資 本 の 部)				
I 資 本 金	—	—	28,070	7.2
II 資 本 剰 余 金	—	—	20,106	5.2
III 利 益 剰 余 金	—	—	9,939	2.6
IV 土 地 再 評 価 差 額 金	—	—	879	0.2
V そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	—	—	7,724	2.0
VI 為 替 換 算 調 整 勘 定	—	—	185	0.0
VII 自 己 株 式	—	—	△ 13	△0.0
資本合計	—	—	66,891	17.2
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	389,366	100.0
(純 資 産 の 部)				
I 株 主 資 本				
1 資 本 金	28,070	7.7		
2 資 本 剰 余 金	20,106	5.6		
3 利 益 剰 余 金	7,774	2.1		
4 自 己 株 式	△ 13	△0.0		
株主資本合計	55,937	15.4		
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等				
その他有価証券評価差額金	6,174	1.7		
繰延ヘッジ損益	11	0.0		
土地再評価差額金	879	0.2		
為替換算調整勘定	185	0.1		
評価・換算差額合計	7,251	2.0		
III 少 数 株 主 持 分	8	0.0		
純資産合計	63,197	17.4		
負債純資産合計	362,554	100.0		

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (18.4.1~18.6.30)		前連結会計年度 (17.4.1~18.3.31)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
I 売上高		%		%
完成工事高	46,343		338,842	
開発事業等売上高	898		15,814	
売上高計	47,242	100.0	354,657	100.0
II 売上原価				
完成工事原価	44,288		305,346	
開発事業等売上原価	857		15,051	
売上原価計	45,145	95.6	320,398	90.3
売上総利益				
完成工事総利益	2,055		33,495	
開発事業等総利益	41		762	
売上総利益計	2,096	4.4	34,258	9.7
III 販売費及び一般管理費	4,925	10.4	20,081	5.7
営業利益(△損失)	△ 2,829	△ 6.0	14,176	4.0
IV 営業外収益	514	1.1	1,790	0.5
V 営業外費用	1,046	2.2	4,626	1.3
経常利益(△損失)	△ 3,361	△ 7.1	11,341	3.2
VI 特別利益	252	0.5	388	0.1
VII 特別損失	75	0.1	1,710	0.5
税金等調整前第1四半期 (当期)純利益(△損失)	△ 3,184	△ 6.7	10,019	2.8
税金費用	△ 1,019	△ 2.1	6,141	1.7
少数株主損失	0	0.0	△ 1	△ 0.0
四半期(当期) 純利益(△損失)	△ 2,164	△ 4.6	3,875	1.1

(参考情報)



平成 19年 3月期 第1四半期財務・業績の概況(個別)

平成 18年 8月 7日

上場会社名 五洋建設株式会社 上場取引所 東大
 コード番号 1893 本社所在都道府県 東京都
 (URL <http://www.penta-ocean.co.jp/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 村重 芳雄
 問合せ先責任者 役職名 財務部長 氏名 小林 久之 TEL (03) 3817 - 7618

1. 四半期財務情報の作成における簡便な方法の採用の有無

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準 : 法定実効税率を用いた簡便法により計算しております。
 その他影響が軽微なものについて、一部簡便な方法を採用しております。
- ②最近の事業年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

2. 19年3月期第1四半期財務・業績の状況(平成 18年 4月 1日 ~ 平成 18年 6月 30日)

(1)経営成績(個別)の進捗状況

(百万円未満は切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期第1四半期 (※参考)	43,156	18.7	△ 2,668	—	△ 3,378	—	△ 2,188	—
18年 3月期第1四半期	36,359	—	△ 3,267	—	△ 3,866	—	△ 2,347	—
(参考)18年 3月期	318,959		12,598		9,584		2,855	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年 3月期第1四半期 (※参考)	△ 4.45	—
18年 3月期第1四半期	△ 5.90	—
(参考)18年 3月期	6.31	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(※参考)19年3月期第1四半期から財務・業績の概況を開示していますが、参考値としまして、今回遡って算出した18年3月期第1四半期の各数値を記載しています。

(2)財政状態(個別)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3月期第1四半期	330,719	60,049	18.2	122.20
18年 3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年 3月期	356,147	63,771	17.9	129.77

3. 平成19年3月期の業績予想(個別)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	117,500	△ 1,500	△ 2,000
通期	310,000	7,000	2,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 5円 09銭
 平成18年5月22日に公表した業績予想に変更はありません。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって記載の見通しとは異なる可能性があります。

4. 四半期個別受注の概況

(1)個別受注実績

	受注高	
平成19年3月期第1四半期	96,377 百万円	31.0 %
平成18年3月期第1四半期	73,558	19.5

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額。

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

(参考)受注実績内訳

(単位:百万円)

区 分		当第1四半期 (18.4.1~18.6.30)	前第1四半期 (17.4.1~17.6.30)	比較増減	増減率
建	国内官公庁	11,010 (11.4%)	21,334 (29.0%)	△ 10,323	△ 48.4%
	国内民間	11,338 (11.8%)	6,158 (8.4%)	5,179	84.1%
	国内計	22,348 (23.2%)	27,492 (37.4%)	△ 5,144	△ 18.7%
	海外	8,702 (9.0%)	6,299 (8.6%)	2,403	38.2%
	計	31,051 (32.2%)	33,792 (45.9%)	△ 2,740	△ 8.1%
設	国内官公庁	283 (0.3%)	3,090 (4.2%)	△ 2,807	△ 90.8%
	国内民間	28,369 (29.4%)	36,063 (49.0%)	△ 7,693	△ 21.3%
	国内計	28,652 (29.7%)	39,153 (53.2%)	△ 10,501	△ 26.8%
	海外	36,355 (37.7%)	214 (0.3%)	36,140	16,861.9%
	計	65,007 (67.5%)	39,368 (53.5%)	25,639	65.1%
業	国内官公庁	11,293 (11.7%)	24,425 (33.2%)	△ 13,131	△ 53.8%
	国内民間	39,707 (41.2%)	42,221 (57.4%)	△ 2,514	△ 6.0%
	国内計	51,001 (52.9%)	66,646 (90.6%)	△ 15,645	△ 23.5%
	海外	45,058 (46.8%)	6,513 (8.9%)	38,544	591.8%
	計	96,059 (99.7%)	73,160 (99.5%)	22,899	31.3%
開発事業等		317 (0.3%)	398 (0.5%)	△ 80	△ 20.3%
合 計		96,377 (100.0%)	73,558 (100.0%)	22,818	31.0%

(注) ()内のパーセント表示は、構成比を示す。

(2)個別建設受注高予想

	通期	
平成19年3月期予想	295,000 百万円	7.5 %
平成18年3月期実績	274,461	△ 15.3

(注) パーセント表示は、前期実績比増減率を示す。

開発事業等受注高は含めていない。

[個別受注実績及び個別建設受注高予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の個別の受注高は、昨年同期に比べ、土木、建築ともに国内官公庁工事が大幅に減少しました。一方、景気の堅調な回復と民間設備投資の増加により、国内民間工事は土木が84%増加するとともに、建築も昨年度の大型工事の反動で減少したものの、それを除けば前期を上回る受注を確保いたしました。また、シンガポールで340億円超の大型建築工事を受注したことが寄与し、建設受注高全体は前期比31%増の960億円となりました。

通期の建設受注高については、前期に比べ国内官公庁工事は減少するものの、国内民間工事と海外工事が増加し、前期比7.5%増の2,950億円を見込んでいます。

(参考) 個別財務諸表

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (18.6.30 現在)		前 期 (18.3.31 現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
I 流動資産				
現金預金	53,844		58,063	
受取手形	7,463		6,206	
完成工事未収入金	66,307		95,791	
販売用不動産	13,599		13,634	
未成工事支出金	40,211		29,436	
開発事業等支出金	21,545		21,548	
材料貯蔵品	530		536	
未収入金	19,149		22,606	
その他	14,795		12,606	
貸倒引当金	△ 701		△ 838	
流動資産合計	236,746	71.6	259,592	72.9
II 固定資産				
1.有形固定資産				
土地	34,065		34,065	
その他	17,470		17,670	
有形固定資産合計	51,536		51,735	
2.無形固定資産	465		473	
3.投資その他の資産				
投資有価証券	27,317		30,019	
長期貸付金	5,378		5,604	
破産債権、更生債権等	5,858		5,837	
その他	9,107		8,521	
貸倒引当金	△ 5,691		△ 5,637	
投資その他の資産合計	41,971		44,345	
固定資産合計	93,973	28.4	96,554	27.1
資産合計	330,719	100.0	356,147	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (18.6.30 現在)		前 期 (18.3.31 現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形	23,603		25,327	
工事未払金	55,306		77,146	
短期借入金	72,255		77,396	
未成工事受入金	36,448		27,648	
引当金	1,666		2,402	
その他	22,190		18,190	
流動負債合計	211,471	63.9	228,110	64.1
II 固定負債				
長期借入金	41,791		46,449	
土地再評価に係る繰延税金負債	7,274		7,274	
退職給付引当金	6,417		6,515	
役員退職慰労引当金	127		207	
関係会社開発事業損失引当金	72		72	
その他	3,516		3,747	
固定負債合計	59,198	17.9	64,264	18.0
負債合計	270,669	81.8	292,375	82.1
(資本の部)				
I 資本金	—	—	28,070	7.9
II 資本剰余金				
1 資本準備金	—		10,000	
2 その他資本剰余金	—		10,106	
資本剰余金合計	—	—	20,106	5.6
III 利益剰余金				
1 任意積立金	—		4,000	
2 当期末処分利益	—		3,008	
利益剰余金合計	—	—	7,008	2.0
IV 土地再評価差額金	—	—	879	0.2
V その他有価証券評価差額金	—	—	7,720	2.2
VI 自己株式	—	—	△ 13	△ 0.0
資本合計	—	—	63,771	17.9
負債資本合計	—	—	356,147	100.0
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	28,070	8.5		
2 資本剰余金				
資本準備金	10,000			
その他資本剰余金	10,106			
資本剰余金合計	20,106	6.1		
3 利益剰余金				
その他利益剰余金				
任意積立金	4,000			
繰越利益剰余金	820			
利益剰余金合計	4,820	1.5		
4 自己株式	△ 13	△ 0.0		
株主資本合計	52,983			
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	6,175	1.8		
2 繰延ヘッジ損益	11	0.0		
3 土地再評価差額金	879	0.3		
評価・換算差額等合計	7,066	2.1		
純資産合計	60,049	18.2		
負債純資産合計	330,719	100.0		

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (18. 4. 1～18. 6. 30)		前 期 (17. 4. 1～18. 3. 31)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売 上 高		%		%
完成工事高	42,979		314,300	
開発事業等売上高	177		4,659	
売上高計	43,156	100.0	318,959	100.0
II 売 上 原 価				
完成工事原価	41,166		283,402	
開発事業等売上原価	208		4,804	
売上原価計	41,374	95.9	288,207	90.4
売上総利益				
完成工事総利益	1,813		30,897	
開発事業等総利益(△損失)	△ 31		△ 145	
売上総利益計	1,782	4.1	30,752	9.6
III 販売費及び一般管理費	4,450	10.3	18,154	5.7
営業利益(△損失)	△ 2,668	△ 6.2	12,598	3.9
IV 営業外収益	345	0.8	1,244	0.4
V 営業外費用	1,055	2.4	4,257	1.3
経常利益(△損失)	△ 3,378	△ 7.8	9,584	3.0
VI 特別利益	209	0.5	348	0.1
VII 特別損失	73	0.2	2,147	0.7
税引前四半期(当期) 純利益(△損失)	△ 3,242	△ 7.5	7,785	2.4
税金費用	△ 1,054	△ 2.4	4,930	1.5
四半期(当期) 純利益(△損失)	△ 2,188	△ 5.1	2,855	0.9